

平成30年8月4日
在ベネズエラ日本国大使館

(警備・領事班)

安 全 情 報

No.9/2018

大統領に対する攻撃について

4日午後、マドゥーロ大統領は、カラカス・セントロ地区ポリバル通りにおいて開催された国家警備軍創設81周年記念式典において、演説を行った際、同会場上空に飛来したドローンが爆発し、ベネズエラ政府は、マドゥーロ大統領を狙った攻撃であり、大統領は無事であると発表しました。本件に関して、邦人の被害は報告されていません。

記

1 4日17時41分、マドゥーロ大統領は、カラカス・セントロ地区ポリバル通りにおいて開催された国家警備軍創設81周年記念式典において、演説を行った際、同会場上空に飛来したドローンが爆発しました。式典壇上には、マドゥーロ大統領、フローレス大統領夫人、パドリーノ国防大臣及び国軍高官がいました。なお、爆発音は2度あったとされています。

2 政府は、「調査の結果、爆発物を有したドローンと見られる飛行体によると確認された。マドゥーロ大統領に対する攻撃であったが、同大統領は無事である。また国家警備軍関係者7名が負傷した。」と発表しました。

同日20時45分、マドゥーロ大統領は大統領府において、式典における爆発は、同大統領を殺害するためのものであり、既に被疑者の一部を逮捕し、全容解明に向けて取り組んでいる等、国民に向けたメッセージを發しました。

このような事件が発生しましたので、外出等の際には注意して下さい。